

いつも市民の目線で!!

“山さんのホームページ”

www.k-yamasan.com

寝屋川市議会議員

山崎 きくお



平成17年12月号 (第30号) ー 毎月発行ー

12月定例会市議会の日程

6日(火)	本会議
7日(水)	文教常任委員会
"	厚生常任委員会
8日(木)	総務常任委員会
"	建設水道常任委員会
14日(水)	本会議(一般質問)
15日(木)	本会議(一般質問)
16日(金)	本会議(一般質問)
20日(火)	議会運営委員会
"	本会議(最終日)

改正案では、●一般職員の給与は人事院勧告に準じて○・三%ずつ減額し、●

一般職員は減額 特別職は増額

十一月二十九日、臨時市議会が開かれ、市長から提案のあった「一般職員の給与条例の改正案」と「特別職の給与条例の改正案」などを審議しました。

十一月臨時市議会 特別職の一時金アップに反対

十一月二十九日、臨時市議会が開かれ、市長から提案のあった「一般職員の給与条例の改正案」と「特別職の給与条例の改正案」などを審議しました。

●その代わりに、十二月の期末勤勉手当○・〇五カ月分増額する。というものです。

これにより、職員一人当たり年間約三、六〇〇円の減収(職員全体では約九〇〇万円の人件費削減)となります。

一方、●特別職は、職員に準じて十二月の期末手当を○・〇五カ月分増額だけするというものです。

これにより、特別職は一人当たり平均約四二、〇〇〇円の増収(特別職全体では約一六四万円の費用増)となります。

市民の理解は得られない

山さんは、この改正案に

対して「市の厳しい財政状況の中で、職員の給与を減らして、特別職だけを増やすことはとうてい市民の理解を得られない」として反対しました。

反対は2議員だけ

採決の結果「特別職の給与条例の改正案」に反対したのは、山さんと、同じ市民派クラブ議員団の吉本ひろ子議員の二人だけでした。

今月六日から二〇日まで 十二月定例会市議会

十二月定例会市議会に予定されている案件は、

- 条例案Ⅱ市営葬儀の廃止
- 条例案Ⅱ市営保育所の廃止
- 条例案Ⅱ八件
- 指定管理者の指定Ⅱ六カ所
- 指定管理者の指定Ⅱ六カ所

高齢者福祉センター、公園墓地、都市公園など十一件

- その他Ⅱ三件
- ※この機会にぜひ議会の傍聴をしてみてください。
- 本会議の開始は、いずれも午前一〇時からです。

特別職の冬のボーナス(12月期末手当)

役職	報酬月額	12月期末手当額	引き上げ額
市長	927,000円	2,875,554円	+61,182円
助役	819,000円	2,540,538円	+54,054円
収入役	729,000円	2,261,358円	+48,114円
教育長	729,000円	2,261,358円	+48,114円
水道事業管理者	729,000円	2,261,358円	+48,114円
常勤の監査委員	590,000円	1,830,180円	+38,940円
議長	750,000円	2,115,000円	+45,000円
副議長	710,000円	2,002,200円	+42,600円
委員長	675,000円	1,903,500円	+40,500円
副委員長	670,000円	1,889,400円	+40,200円
議員	665,000円	1,875,300円	+39,900円

山さんの議員活動

11月の活動記録

- 1日(火)～7日(月)
山さんのホームページ(議会報告)を
市内3駅の駅前と地域で配布
- 8日(火)～13日(日)
海外友好都市・中国上海市盧湾区
市民訪問団に参加
- 15日(火) 市老連45周年記念大会
- 16日(水) 会派会議
- 18日(金) 大阪府市議会議員研修会
" 二中社明「くらしと人権講演会」
- 19日(土) 池田小学校区防災訓練
- 20日(日) エコフェスタ・農業まつり
" 若葉町ふれあい昼食会
" 地球環境を守る標語・ポスターコンクール
" 関西大学校友会四條畷支部総会
- 21日(月)～22日(火)
東部大阪治水促進協陳情行動
治水事業促進全国大会
- 23日(水) クリーンリバー寝屋川作戦
- 24日(木)～25日(金)
文教常任委員会行政視察
(東京都渋谷区・三鷹市・横浜市)
- 26日(土) 第10回山さんのミニ市政報告会
" (池田川自治会3丁目集会所)
- 27日(日) 実践倫理「壮年のつどい」
" 大阪府市議会議員研修会
- 28日(月) 会派会議
- 29日(火) 11月臨時市議会
" 幹事長会
" 会派会議
- 30日(水) 議会運営委員会(12月定例議会)
会派会議

毎週月・木は駅頭で「山さんのあいさつ運動」

みんなのまちづくりを考えたの

人口が五年間で3.2%も減少

市が毎月発表している人口統計表で見ると、寝屋川市の今年一〇月一日の人口は、五年前(平成十二年一〇月一日)と比べると八、〇三九人(三・二%)も減少していることが判ります。

原因はなにか?

これは、果たして原因は何でしょう。その原因の一つに、核家族化

と少子化が挙げられます。

それは、人口が減少しているのとは逆に、世帯数が二、八六一世帯(二・九%)も増加していることから明らかです。

魅力あるまちづくりを

しかし、原因はそれだけでしょいか。枚方市や四条畷市、交野市などでは、世帯数も人口も増加している現状をみる

寝屋川市の人口の推移

(10月1日現在)

	H12年	H17年
世帯数 (世帯)	99,915	102,776 +2,861 (+2.9%)
人口 (人)	254,521	246,482 -8,039 (-3.2%)
1世帯当り (人)	2.55	2.40

と、必ずしも核家族化と少子化だけが原因ではなさそうです。「市民が住みよいまち」魅力あるまち「いつまでも住み続けたいと思うまち」をつくるにはどうしたら良いか。市民みんな考えてみましょう。

山さんの訪中記①

十一月八日から五泊六日の日程で、寝屋川市国際交流協会主催の「海外友好都市市民訪問団」に参加して、中国上海市(盧湾区)と杭州市を訪問してきました。

市民訪問団は東団長(国際交流協会副会長)以下十一名のメンバーで、熟年の皆さんが多く、私(五六歳)が最も若いメンバーでした。

上海市盧湾区では張区長が自ら歓迎晩餐会を催していただき、盧湾区内のいたる所で熱烈歓迎をいただきました。



上海市盧湾区・張区長から熱烈歓迎をいただいた山さん